



白川風土記

越後
越前
越中
越後
越前
越中
越後
越前
越中
越後

十五

ル 4
317
15



呂
門號 317
卷 15



白川風土記卷之二十三
越後國之部之平八村
蒲原郡奥山庄加治郷

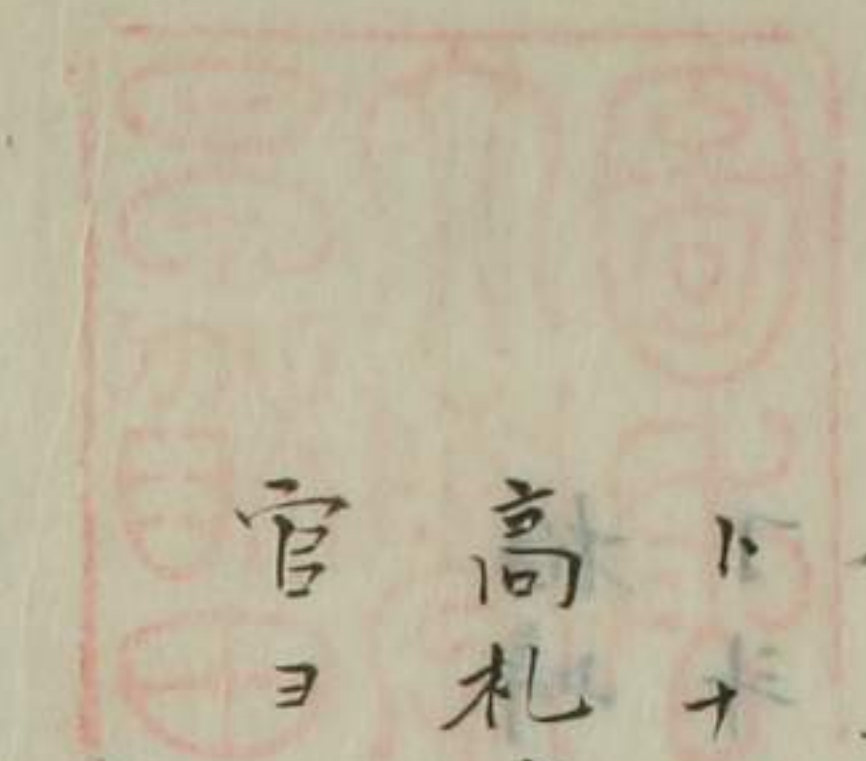
柴橋村

蒲原郡奥山庄加治郷



梅崎陣屋ヨリ民方三十三里
丁斗南北二丁斗三ノ地所
軒五ノ戸數九十三軒家八向
脚料所東用内村八三ノ南
斗北ノ脚料所草野村ノ三ノ
地界八共三ノ地所

入交テ分明ナリノ開茂ノ年代古昔ノ領主詳ナ
リノ万治二年ヨリ松平大和守領寛文七末年ヨ
リ榊原式部大輔領宝永元年ヨリ本多吉十郎
領正徳元年ヨリ即科所寛保二成年ヨリ当領
トナレ
高札場一ヶ所 村内宝篋印塔ノ境内ニ
官ヨリ令セラルル 控條目ヲ掲リ



前堰假奥山玉味出候

村落ノ方一里余ニ三日市領羽黒村地内ニ
白胎内川ヲ堰ク長サ五十間斗高サ三尺余中四



尺尤水ノ増減ニ依テ場所ノ違ヒアリ養水組合
村落ノ即科十八ヶ村黒川領一ヶ村当領三ヶ
村都々二十二ヶ村自他領總高九千二百六十石
余ノ養水ニテ修理ノ費用ハ時々領主ヨリ賦テ
糸場六ヶ所
村ヨリ巴ノ方一里余黒川領小国谷村ノ山又辰
ノ方三十丁斗ニ同領関沢村也又卯辰ノ方一
黒余ニ同領飯角村ノ山又卯ノ方三十丁余ニ同
領半山村ノ山又卯ノ方一里三十丁余ニ三日市
領羽黒村ノ山又卯ノ方一里斗ニ黒川領赤谷村ノ

此等

相澤枝

山凡ノ六ヶ村ノ山々ニテ入合ニ川取

神明宮

社地東西六間
南北五間

枝支配

村ノ内ニアリ村ノ鎮守ナリ勸請詳クナリ祭

八年々九月中中條町ノ社家吉田ト向テ奉幣

セシム尤定レハ時日ナシ村ノ農隙ヲ以テ執行

スト云

本社 四尺四方萱葺

拜殿 三間ニ二間萱葺

鳥居 高九尺中七尺

又水十二天社社地東西二間
南北二間

村支配

村ヨリ南一丁斗三アリ祭祀ノ事ハ前社ニ由リ

社 小祠ナリ

相崎陣室笹印塔

境内東西八間
南北十五間

村ノ内ニアリ三重ノ石塔ナリ高才臺座共ニ九

尺五寸巾一尺七寸四面元文年間吾雲ト云禪僧

ノ開基ナリ縁日七月二十四日近村最寄ノ禪僧

ヲニテ供養セシムト云

堂 依二間三尺ニ二間

藏堂

境内東西五尺
南北二間

村ノ西端ニアリ縁日七月二十四日

堂 四間 = 五間三尺地藏木佛坐像長八寸虚空
藏木佛坐像長一尺三寸十五共 = 木佛坐像長八
寸都作詳十寸

免除地

神明宮 十二天社

林 日 南 一 下 卡 三 地 界 宗 派 事 八 箇 塚 三 箇 丁

蒲原郡奥山庄加治郷宗派所
林人奥野中村箇中
柏崎陣屋三丁朱申方三十三里二十丁六丁丁丁
柴村東西一丁南北五丁十間戸数十七軒家ノ向塔
均已カ林ノ西至ハ東南ハ三日市領羽黒村ノ家
録中ニテ地界ハ地所ノ入交分明ナリ又西ハ即科
所ノ荒川村ノ地所ノ地界ハ地所ノ入交詳ナリ
北ハ即科所並槻村ノ七丁下地界迄二丁半間度
年代詳ナリ又領主ノ次第宗橋村ニ曰ヒ
高札場ニテ所ノ村内ニテ

官ヨリ令セラレ、旋祭目ヲ掲ク

堰

村ヨリ丑寅ノ方十七丁余ニアリ三日市領羽黒

村地内ニテ胎内川ヲ堰テ養水トス事ハ宋橋村

堰ノ條ニ詳ナリ

秣場

柴橋村ノ秣場ト田所ナリ

鎮守社

社地東西三十一間南北十間

村支配

村ノ民屋方四十間斗ニアリ太神宮山ノ神稻荷

ノ三神ヲ相殿トス之ヲ合祭ニ鎮守ノ社ト云勸

請年代詳ナラム祭ハ九月ニテ御料所中条町ノ

社人榎本大和ヲノ日ヲトシテ執行セシム

社ニ間ニ二間笹葺

古塚ニヶ所

村ヨリ寅ノ方一丁斗ニ古墳二ヶアリ其間十四

間隔ナリ向テ右ノハ高廿四尺二寸中四尺三

寸五分左ノハ高廿四尺中四尺三寸五寸石白

ニ梵字ヲ彫ル字形凶ニ見ユ曾我禪師坊当國ニ

在ニ時十郎祐成五郎時致分善起ト為ニ築キ

所ト云和光ノ語ハ二ヶ所ニ記スニ曾我禪師

住之所又質 薄山國上寺ノ境地ニ坊跡有ト云
又東鑑ヲ引テ建文四年癸丑七月大二日丙寅
武廟寺長信召道養子僧(字)釋師(去)夜參着是曾
我十郎初成弟也日未在起台國久質所山之間參
上テ今延引入ト云々而今日聞可被集首之由其
甘護也念佛誦經之後自教ト云々又禪師坊力住
居終焉ノ事ハ三島郡逐谷村寛益寺ノ禪師坊力住
ハクリト云々回祿ニ罹テ今ハ十ニ初十俗姓ニ
ハニ末シルニ武具世帶ノ調度天所持ニ
之申ニ白山宮ニ納置シカハ曆年閏ノ祿也
鳥有下成ニ太刀ノ形ヲ殘也ノ祿也
ニ有之ト云々

城ニ圍ミ一岡ヲ高クシテ
城ノ東ニ大味ノ岡アリ
靜其於論ナリト云々

大津蒲原郡奥山庄加治郷

相崎陣屋ヨリ錦旗辰ノ方三十三里ニ下リ村東西
一丁余南北四十間余六敷十三軒家上向脊約
カテ入野至ハ東ハ里川領下浦村ハ五丁西ハ脚
料所金天新田ハ八丁南ハ脚料所寺尾新村ハ五
丁北ハ脚料所小中村下十丁地畧ハ其ニ地所
入交リテ分明ニテ同茂ノ年代詳ナラズ乃治
己後領主ノ次房宋橋村ニ曰シ
養育ハ養育水 貞堂林ノ谷山迄水ヲ流シテ田

養水ハ脚科所貝屋村入合山出水ヲ引テ当村田
所ニ注リ

秣場一ヶ所

相ヨリ卯ノ方十丁斗御科所貝屋村山ニアリ自
他ノ村落入合ニテ川トシ

神明宮

北東西九
間南北十間

村支配

黒川領上貝塚村ノ地内ニアリテ当村上貝塚村西
村ノ鎮也勸請詳テ九月中ニテ定座也
日ナシ祭ハ時ニ必ス黒川領下浦村ノ社人士依
大夫兼奉行也

本社浦系初ヨリ江加治郷

拜殿 遺間 一間 三天

諏訪社 屋根社 丹波ノ方五十五畝有御社村表西

八幡宮 櫻社 丹波ノ方四十間余戸数十四軒家ノ向

不始ノ東ノ方黒川領下浦村ノ地所浪ノ新ノ土
谷ノ西ノ方東ノ方何ノ脚科所管各村管界也
丹波ノ方浦ノ方三日市屋上貝塚村ノ地界以
地所入交先分明ナリ入南ノ脚科所境新村ハ五
首地界ハ亦入交ノ定座ナリ北ノ脚科所貝屋
村ノ地界ハ亦入交ノ定座ナリ

高札場一ヶ所 村ノ内ニアリ

官ヨリ令セラルル、旋茶目ヲ掲ぐハ、州探取具登

養水

狼水ハ村ヨリ、河ノ方一丁斗ニ、黒川領下浦村入

合山人沢ヨリ出ル所、水ハ引テ、当村田所ニ

注ル

林場一ヶ所

村ノ東ノ方一丁斗ニアリ、当村下浦村入合ニ

二川トシテ

前神明宮此地東西七間南北六間

村支配

黒川領下浦村ノ地内ニアリ、当村下浦村西村ノ

鎮守ナリ、勧請舞ナリ、祭ハ九月中旬ニナリ、

定リナリ、下浦村ノ社人士依大夫ナリ、祭ヲシムル

城跡

村ヨリ東ノ方二丁斗ニ下浦村入合山ノ内ニア

リ、金山修理大夫ノ城跡ト云傳フ、享徳年代詳ナ

リ

胎内川

村ヨリ東ノ方七丁斗ニ流ル水源ノ九里余奥列
会津山ノ内胎内山ヨリ出ル因ニ川ノ名アリ流
末ハ四里斗ニ同國塩屋湊ニ海ニ入ル凡ノ水
源ヨリハ十三里斗川中所以ヨリ百四十間余
モアリト云山川ニテ廣狹ハ様々然レテハ十八
一丁斗 樋一ヶ所
村ヨリ卯辰ノ方四丁斗ニアリ樋長廿八間四尺
巾一尺高廿七寸ハ樋ヨリ山沢ノ水ヲ川江敷中
一尺余着請ノ費用ハ領至ヨリ与フ

鹿股山

村ヨリ辰巳ノ方一里斗ニアリ御料所熱田坂村
宮久新田当村三ヶ村ハ入合ニテ林ヲ刈トシ
林ニテ大神宮社地東西十九間南北十七間 村支配
村ノ西ノ方一丁余ニ山上ニアリ坂ヲ登ルコト
五十間ニテ社額ニ至ル村ノ鎮守ナリ勸請詳ナ
ラズ然レテ三月中暑候ノ時ヲ以テ御料所山
屋村ノ社人野尻大隅ヲテ神事ヲ執行セシム
社ニ二間ニ一間萱葺
拜敷ニ三間ニ三間
比支頂

石動社

社地東西十間南北八間

村支配

村ノ内ニ下リ勸請茶祭式ノ奉公前ニ同シ山社

ノ村ノ産土神トス

社ニ間ニ一間

拜殿ニ間四方

河内社

社地東西二十間南北十間

村ヨリ未ノ方二丁余ニ山ノ半腹ニアリ阪ヲ登

ル事四十間ニ大社頭ニ至ル山社ノ村ノ氏神ト

テ勸請茶祭等ノ奉公前ニ同シ

社一間三尺ニ一間

山神社

社地東西七十間南北十間

同上

村ノ北端ニアリ勸請茶祭等ノ奉公前ニ同シ是

モ亦村ノ氏神トス

社ニ間ニ三尺

拜殿ニ間四方

一入ニ地藏堂

境内東西七間南北八間三尺

同上

村ノ中ニアリ

堂ニ三間ニ五間本尊木佛立像長一尺七寸眼佛六

觀音右左ニ三體ヲナリ只ニ石佛坐像長五二

尺五寸六寸

入五上大乘院 境内末西八間

村支配

村塔内ニ下上間基ノ年代詳ナク本寺修験

寺ノ黒川領田貝村定光寺ノ觸玉十人古廻船六

窓敷十四間ニ七間萱葺本尊不動尊木佛立像長

一尺二寸南六人四三八

禪師野

村ヨリ已ノ方地鏡キナリ曾我禪師坊ノ居住セ

ニ新上云禪師ノ任ニ所末鑑ヲ考ルニ吾國久我

地ニ坊跡アリ山ニ在リ又久賀船山國上寺ノ境

師ハ事ハ既ニ野中村ノ古塚ノ所ニ記セリ

今ヨリ六十筆年前萱葺田地ト下ニ

免除除地

太神宮 石勤社 河内社 山神社 大乘院

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

拜殿 三間 三尺四方笹葺

七社 権現和地 北東西二十間

村支配

村ヨリ己ノ方四丁十九間 山上二十五間

保勸請祭日等ノ事ハ前ニ同シ

社 小初ナリ

拜殿 二間 一箇 三尺笹葺

摩利支天堂境内一

村内ニアリ 勸請等ノ事ハ前ニ同シ

堂 小堂ナリ

林 蔵堂境内 北西 間 南北十五間

別当本村修験 聖教院

境

村ヨリ卯ノ方一丁四十五間 山上ニアリ

奉二十五間 縁日三月九月共ニ十三日

堂 小堂ナリ 本尊木佛立像長八寸 作詳ナリ

拜殿 二間 三尺四方笹葺

不動堂境内 北西 間 南北七間

村ノ内ニアリ 一箇ノ方ニアリ

堂 二間 一箇 四尺本尊木佛立像長九寸 作詳

十ヲス

地藏堂境内 北西 間 南北八間

相ノ内ニアリ

堂八三間三二間本尊木佛坐像長八寸依詳十二
入
先除地

神明宮七社権現入唐空藏

林

林

林

林

林

林

白土庄附郷
双六丁

蒲原郡白川庄加治郷

林 大谷長村

柏崎陣屋ヨリ民ノ方三十五里ニアリ家居三ヶ

所ニ分ル其本トル一村ヲ山崎ト云東西五十間

南北一丁四十間戸數十三軒其二十八村ヲ向

ト云間數右ニ同ニ戸數七軒一丁三十三間ニ在具

三十八村ヲ中山ト云東西一丁廿四間斗南北四十

間斗戸數十一軒一丁二十間斗三丁三戸數合テ三

十一軒何トモ屋並均シカテ人四至八束ハ脚科

所蔵地村ハ十四丁地畝迄一丁四十間余西ハ黒

山手院

川領荒沃村、廿丁地界迄一丁四十間余南八脚
料所黒又村、十六丁地界迄六丁四十間余北八
脚料所鉄江村、十六丁地界迄三丁二十間余間
茂ノ年代詳ナラズ領主ノ次第柴橋村ニ曰シ
高札場一ヶ所、村ノ内ニアリ
官ヨリ令セラレ、榎奈目ヲカ、ク

村北西四十間余、アリ北ニ流ル水源ハ脚料所
持倉村ハ六ヶ所出ル流末ハ脚料所大島村ニ
荒川流合ハ中六間新橋

古栗野野城

村ヨリ南ノ方十丁斗斗ノ火廣廿二町五反歩ノ
把所ハ林ノ下ニ有ル、本堂佛ノ下ニ有ル、
脚料所小屋村

山神社

村ノ西二十間斗ニアリ坂ヲ登ル、七十間余ニ大
社頭ニ至ル勸請詳ナラズ祭ハ九月中ニテ日ヲ
下ニテ執行ス

社三間四方

鳥居高廿一丈二尺中九尺、城人具門六丈
神明宮、初地二十間、四方、村ノ東ニ有ル、
村ノ東ニ有ル、

村ヨリ丑ノ方一丁四十間余ニアリ勸請詳ナリ
ス祭ハ九月中卯科所持倉村ノ社人長門大夫ヨ
リ日ヲトシテ執行セシム

社 三間四方

羽里社

社地東西三十間南北二十間

別当

卯科所 山屋村 千手院

村ノ内向ヨリ東ノ方一丁四十間ニアリ坂ヲ
登ルニ十間余ニシテ社頭ニ至ル勸請祭祀等ノ

事ハ山神社ニ同シ

鳥居 高リ一丈二尺中九尺

仁頭権現社 社地東西五十間南北三十間

別当 同上

村ヨリ辰ノ方一丁三十間ニアリ坂ヲ上ルニ十

三間ニテ社頭ニ至ル本地佛ト云テ三尊ノ佛ヲ

安置ス中ハ弥陀木佛立像長九寸昭士薬師觀音

共ニ木佛立像長七寸勸請ノ年代詳ナリ又定レ

ル祭日十二

社 三間四方

地藏堂

境内東西四間南北六間

村支配

村ノ内中山ニアリ縁日十二

堂 三間ニ四間三尺本尊木佛立像長一尺三寸

神祇... 執行... 山... 林... 塚... 吉田大味...

社 二間 四方 笹葺

藏王権現社 社地五

別当 千手院

村... 勧請... 詳...

定心神事...

社 一間 四方 笹葺

竜沃院 境内 東西二丁三

曹洞宗... 元和三年... 白雲山...

村倉村正續寺... 僧ノ中樂セシ禪刹ニ

ノ本寺ハ則正續寺ナリ

客殿 六間 八間 三尺 笹葺 本尊阿弥院如來木

佛立像長一尺四寸 作詳ナリ

庫裡 四間 七間 三尺

藥師堂 境内 東西三間 三尺

別当 同上

村ヨリ 中園ノ方一丁 余ニアリ 阪ヲ登ルニ 八間

余ニシテ 堂ニ至ル 縁日 四月十日 共ニ 八日ナリ

堂六尺四方 蓋葺 本尊木佛立像長一尺四寸 作

詳ナリ

林... 虚空藏堂 境内 東西一間

別当 同上

林... 虚空藏堂 三尺 南北二間

同レテ宝永六丑年ヨリ所科所正徳三己年ヨリ
松平右近将監享十四酉年ヨリ所科所寛保ニ成
年ヨリ当領トナシ

堰一ヶ所

村ノ西八丁二十間余ニ下リ堰長十五間山沢ヨ
リ出ハ流ヲ堰ニ養水トス堰ヨリ田所迄江筋百
間斗アリ

林社村西山

村ヨリ僅ニ三十間斗西ノ山十リ多クハ溪澗ニ
ノ其巖狭分明ナリ不秣場トス

神明宮

社地五間四方

村支配

村ヨリ末ノ方三十間ニアリ勸請詳ナラズ村ノ
鎮守ニメ里川領上寺内村ノ社人中倉駿河ナ
祭祀執行セシム九月二十五日ナリ

社ニ間二尺ニ二間五尺

天満宮

社地東西南北間三尺

田上

村ヨリ北ノ方一丁余ニアリ神事ハ前社ニ同シ
社ニ間二尺ニ二間五尺神躰木ノ座像ニ長
九寸作詳ナラズ

鳥居 高廿九尺中八尺

山神社 社地三
間四方

村支配

村ヨリ子ノ方一丁余ニアリ 天満宮ニ隣ニ阪ヲ
登ル事二十間余ニシテ社額ニ至ル神事ハ亦前ニ
同シ
社 一間一尺余ニ一間四尺余

餘計ニ由里以餘ニ書ル体ニ球人ト多ク類所ニ
休ルル者トモ三十間ニテノ備蓄積ナクニ球人
ノ多ク採掘ノ宮ノ地ニ
林支所

蒲原郡加治本加治郷

阪井村 村 端 谷内 南又

柏崎陣屋ヨリ申國ノ方三十四里ニアリ村東西
四丁十間南北二丁二十間戸數五十六軒屋並均
シカラス四至ハ東ハ脚科所宮久新田ハ十五丁
斗地界迄八丁ニナリ山上ヲ限トス西ハ連山ニナ
地界ハ岸ヨリ越テ里川領半山村迄八丁余南ハ
黒川領赤沢村ハ二十三丁地界迄十二丁北ハ鼓
岡村ハ十三丁地界迄五丁間葎ノ年代詳ナラズ
百治以後領主ト次第満足村ニ同シ養水潤久次

沃水引テ田所ニ注ク秣ハ七次田畑ノ畔々
 二川ハ
 高札場一ヶ所 村ノ内ニアリ
 官ヨリ令セテハ、旋奉自リカ、ク、
 河内明神社社地東西八
 社家傳 主水
 村ヨリ西ノ方二丁余ニ田間ニアリ勸請詳ナラ
 入村ノ鐘寺ニシ祭ハ三月中日ヲトテ神事執事
 行儀奉
 社 田間四方笠鼻 社家傳

鳥居 高サ中共ニ九尺
 神明宮社地東西十四 社家 中倉黒川領寺内村 筑後
 村ノ内ニアリ勸請祭祀等ノ事ハ前社ニ曰ヒ
 山神社社地東西五 社家 曰 上
 村ヨリ西ノ方二丁ニ田間ニアリ勸請祭日亦前
 二曰ヒ
 社 二間ニ一間三尺笠鼻
 社家 曰 上
 社 田間四方
 社家 曰 上
 村ノ中ニアリ八幡ノ本地佛ハ弥陀ナレハ斯唱
 社 田間四方
 社家 曰 上

社二間四方笹葺

村ヨリ午ノ方九丁斗二アリ土人和田多盛ノ墳

墓ト云傳下塚上ニ石碑アリ何ノ文字モナシ

多盛ノ討死ノ相判録倉ノ事ナリ又和田一族

当國ニ居住セシ事東鑿等ノ居ニモ之ハナリ

トシニヤ尚後考ヲ待ク

村ノ南ニ不動堂

八間南不動堂

村ヨリ午ノ方三丁ニ田間ニアリ縁日ハ三月中

黒川領上寺内村ノ社人中倉筑後ヲシテ日ヲト

ニテ湯立執行セシム不動滝ノ行事ト云

堂二間ニ二間三尺笹葺本尊木佛立像長一尺

五寸作詳ナリ

地蔵堂

村ノ西ニアリ

三間

本尊大日

村ノ西ニアリ

三間

本尊大日

村ノ西ニアリ

三間

本尊大日

村ノ西ニアリ

三間

本尊大日

村ノ西ニアリ

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

村東西一丁

堂 四間三尺 = 三間三尺本尊大日如來木佛座
像長一尺三寸作詳十寸又旁 = 十五寸置夕共 =
木佛坐像長一尺作詳十寸

兔除地

不動堂

南又

本村ヨリ未ノ方十八丁斗 = アリ村東西三丁十
八間南北一丁四間戸敷十四軒屋並均シカテ
神明宮社地東西三 社家 中倉以死後
村ヨリ子ノ方二十一間斗田間三丁斗勸請祭

日等ノ事ハ本村ノ神社 = 同シ

社 二間四方笹葺

山神社社地東西三

村支配

村ヨリ子ノ方十八間余 = 田間 = アリ勸請祭祀
亦前 = 同シ

社 二間 = 一間三尺笹葺

兔除地

神明宮 山神社

空。四間。二尺。三間。三尺。本島大。如太。上。所。定。
像長一尺。三寸。作。詳。多。又。有。十。五。寸。五。尺。五。寸。
新。即。最。長。山。林。林。汗。十。六。寸。

珠。如。二。間。一。間。三。尺。五。寸。

珠。如。一。間。一。間。三。尺。五。寸。同。案。中。四。間。一。間。五。尺。五。寸。五。寸。

珠。如。二。間。四。尺。五。寸。五。寸。同。案。中。四。間。一。間。五。尺。五。寸。五。寸。

相。等。大。乘。八。本。林。林。汗。同。由。同。三。尺。五。寸。五。寸。

珠。如。一。間。一。間。三。尺。五。寸。同。案。中。四。間。一。間。五。尺。五。寸。五。寸。

松平越中守殿舊白川領風土記

岩船郡

中倉村 下鍛治屋村 春木山村 荒島村

鍛江沢村 土沢村 山本村 内須川村

計八ヶ村

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 中倉, 鍛治, 春木, 荒島, 土沢, 山本, 内須川, 鍛江, 沢, 計, 八, ヶ, 村.]

情入十餘

巖岩林 上 山 林 山 林 山 林

中倉林 不 山 林 春 山 林 山 林

岩 嶺 嶺

沐平妹中台 巖 巖 白川 巖 巖 上 巖

白川風土記卷之十三 中 郡 八 郡 內 嶺 嶺 嶺 嶺

越後國之部之十九 國 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺

岩船郡 保 內 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺

郡ノ起リ末由知リカクニ文字或ハ磐石或ハ石ニ

作ニ郡ノ内ニ岩船取アリ延喜式和名抄等ノ書

ニ之ニ夕ニ郡ナレハ上代ノ置所ナレハ上ニ地形

國ノ東ノ果ニテ中郡ナリ山ヲシ東ハ奥州南ハ

蒲原郡西ハ海ニ臨ミ北ハ羽列ナリ白川郡内ニ

隸スニ村落ハナ村ナリ

当郡ノ地ヲ太ニ他邦ニ異ナリ群飛九甚ノ人

於整ス不尋常ナラズ故ニ当郡ノ農民耕耘ニ臨
ムル時ハ春夏ノ分ナク四支ヲ覆フノミナラ
ズ覆面ニテ出ルヨリ然ラサレト其整ニ
荒川庄末由知リカクニ或内ニ荒川神社アリ又
郡ノ内ニ荒川ト云川アリ庄鎮ニ起リ是ヨリ
リ置所ナリ保内郷ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷
保内郷者ニ前ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷
郷ノ庄ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷ニ保内郷

保ナリニシテ何レノ時ニカ郷ニナリシハニヤ故
ニ斯リ若クハルハ東鑑ニハ尽リ庄ヲ載
セテ郷ノ沙汰ナシ今当國ニテハ多ク郡庄ヲ稱
ニテ保ノ事ニ及ハス閑郷ノ末由詳ニシカクシ
其俗説ニ傳ル所ノ事ハ土沢村涌原神社ノ条ニ
出シタレハ爰ニ贅セ入

保内郷ノ事ニ及ハス閑郷ノ末由詳ニシカクシ
其俗説ニ傳ル所ノ事ハ土沢村涌原神社ノ条ニ
出シタレハ爰ニ贅セ入

己未慶長三年マテ上秋家ノ領知ナレド疑下
カラスワレヨリ二保マテノ領主詳ナラス以下
ノ村々二保二年ヨリ本多能登守領慶安三年
御之 松平大和守領寛文七年ヨリ榊原式部大輔領
宝永元年ヨリ本多吉十郎領同七年卯科所享保
九年松平右近將監領同十四年ヨリ酒井友工門
尉領寛保二年ヨリ当領トナレ
東西五橋ニテ所ナク同ノ橋十五棟有ル向脊ノ
材南端ニ一尺所長サ三間中七尺又村南ノ外
三十間斗ニ一尺所長サ二間三尺中七尺共ニ作
場通路ニテ養水江ニ架ス共橋ナリ音清ノ費用

八領主ヨリ興

堰一ヶ所

村ヨリ卯ノ方一里余花立村ノ地内ニテ荒川ヲ
堰リ修理ノ村組ハ自他領二十二ヶ村ナリ

神明宮 社地東西七間南北十間 村支配

村ノ北端ニナリ

社 六尺四方

八幡宮

以八幡宮ハ卯科所金屋村ニ在テ自他領九ヶ村
ノ領守ニシテ當村モ其負數ノ内ナレト多ニ記

官ヨリ令セラル、旋條目ヲ附シテ

橋三ヶ所

村ヨリ西ノ方七丁六間ニアル大橋ト云長サ
五間三尺巾六尺羽別石沢ノ往還ニアリ村ノ
西端ニアル橋ト長サ三間三尺巾六尺又同所ニ
アル橋長サ二間巾六尺三ヶ所共ニ雨俣堰ノ江
節ニ架ス板橋ナリ年貢米津出ノ通用橋ニテ音
請ノ時ハ村木ヲ領主ヨリ下

雨俣堰

村ヨリ北ノ方三丁五ヶ所ニ在リ地先ニアリ字

雨俣ト云延シテ荒川ヨリ堰ノ因テ堰ノ名ヲ云雨
俣堰ト云自他領十二ヶ村ノ組合堰ニテ年々ノ
修復ハ村々ニテ預リ持大破ニ及ノ時ハ音請ノ
費用ハ領主ニテヨリ下ノ人芝ハ郡中ヨリ出ス
入出野

村ヨリ中自ノ方十六丁餘所科所坂町村ノ地先
ニアリ及別十三町五畝余ノ塙所ナリ自他領五
ヶ村ノ八合ニテ役永ヲ出シテ結ヲ列表ス
八幡宮 社家 大矢伊豫
村ノ内ニアリ社家大矢伊豫ノ先祖大矢庄大矢

此云者何レハ此ニヤ諸岐國四百以云処ニテ
新ニ遷坐セシ宮ナリト云ハ其縁起等モナクシ
ハ詳ナリト如何ナハ詔ニヤ若八幡ト唱ヘ来ハ
云云 按ニ若宮八幡ヲ祭ル年々三月九日十三
日ニ執行スルナリ
本社 六尺四方量葺神躰木ノ坐像長一尺三
寸
拜敷 二間三尺ニ三間葺葺
神明宮 二根社ニ祭礼ハ八日御祭也
五社権現社 同南北白回余

社象 大矢伊豫

村ヨリ午ノ方一里余松山ト云処ニアリ躰榊三
十丁ニシテ十間四方ノ雜木林アリ之ヲ奥ノ院
ト云本地窟ニ藏ナレハトテ虚空藏五社権現ト
云年々定リテ祭祀モナシト云
本社 三尺ニ六尺自然石ヲ神躰トス長々二尺
六寸余周廻六尺九寸余
拜敷 二間ニ三間

地蔵堂 境内一 村支配

村内ニアリ伽羅陀山人地蔵ト云

橋 三ヶ所

村ノ内ニ板橋一ヶ所長廿七尺巾五尺又土橋一ヶ所長巾前ニ同じ共ニ羽州米沢往來ノ街道ニアリ又村ヨリ丑ノ方三丁斗ニ一ヶ所アリ長廿四間巾六尺年夏米津出し道ニ養水江ニ架入土橋ナリ橋修理ノ組合二十ヶ村也

堰 一ヶ所

村ヨリ卯ノ方五丁余花立村地先ニアリ雨俣堰ト云事暮下鍛冶屋村ニシハタリ

神明宮

社地三俣

社家

荒島村

長 大和

村邊ニ田舎方五千間余羽衣村ニ鎮守味津

祭ハ九月十四日十ノ荒島村ノ羽黒権現ヲ其村

ト向々氏神トスルハ日神明宮ト共ニ祭祀

本社 小初ナリ

拜殿 二間ニ三間萱葺

稲荷社 社地東西四十

社家 長 大和

村ヨリ寅ノ方二十間余ニアリ祭ハ前社ニ曰

社地東西四十

社 小初ナリ 萱葺

社 諏訪社 社地七

村ノ末ノ方ノ端ニアリ 祭日 是モ亦前ニ同シ

社 小初ナリ 萱葺

西法寺 境内東西八十間 余南北九十間 余

村ヨリ辰ノ方五十間 余ニアリ 曹洞宗ニテ扇谷

山ト云本寺ハ 同郡平林町ノ千眼寺ナリ 開基ハ

天文年中 小丸山下ニ云処ニ草庵ヲ結ビ 山僧之ヲ

守ハ 丁殆ト年アリ 永祿年間ニ至テ 庭寂ト云僧

伽藍ヲ造立ス 其ヨリ 五世天室ト云僧 元和年中

荒島村

社 家 長 又 大和

ニ 小丸山ヨリ 今ノ地ニ移シテ 倍造營ヲ加テ 星

霜ヲ経ハニ 隨テ 堂宇モ 終ニ 廢毀セリ 近コ口亭

和ニ 至テ 客殿庫裡ヲ 再建ス ト云

客殿 六間ニ 十間 萱葺本尊 大日如來 木佛坐像

長ケ一尺五寸 松平大和守寄附ニシテ 其右ノ肩

ニ 佛性院殿 缺闕了無 大居士為十七回忌 考テ 造

立ニ 爲ノ 二十一字ヲ 朱書ス

庫裡 十四間 三尺ニ 九間 三尺 萱葺

衆寮 三間ニ 五間 萱葺

稻荷社 九尺四方 萱葺 一山人鎮守也

亦勤堂 六尺三九尺本尊ハ高難五尺斗リ廻リ
一丈余ノ自然石ニシテ何ノ文字画形モナシ至
曆年中八世ノ僧戸津或夜靈夢ノ告ニ因テ村民
号トカヲ令セテ堂宇ヲ经营ス尔来豐饒アラク
ナリトテ尊宗曰クニ盛ニナリ

神明宮 稻荷社 諏訪社 西法寺

白雲山 荒島村 相崎陣屋ヨリ丑ノ方行程三十五里余ニアリ村
東西四丁余南北二丁余戸數七十三軒屋並ヒト
シカテ下四至ハ東ハ花立村ハ八丁余地界迄一
丁四十間斗西ハ春木山村ハ四丁余地界迄二丁
斗南ハ山鏡ニテ鍛江沢村地界子南段ト云処迄
一里十八丁余北ハ荒川通りニテ御料所依々木
村ハ十八丁斗地界迄九丁三十間斗同慶ノ年代
都テ万治巳前ノ事跡詳ナリ万治二年檢地

岩船郡小泉庄保内郷

荒島村

相崎陣屋ヨリ丑ノ方行程三十五里余ニアリ村
東西四丁余南北二丁余戸數七十三軒屋並ヒト
シカテ下四至ハ東ハ花立村ハ八丁余地界迄一
丁四十間斗西ハ春木山村ハ四丁余地界迄二丁
斗南ハ山鏡ニテ鍛江沢村地界子南段ト云処迄
一里十八丁余北ハ荒川通りニテ御料所依々木
村ハ十八丁斗地界迄九丁三十間斗同慶ノ年代
都テ万治巳前ノ事跡詳ナリ万治二年檢地

川に後領主次第春木山村に同定に奉獻せし
高札場一ヶ所村長人屋敷二ヶ所同費に奉獻
官より令せし以て旋条目ヲカ、所存所外本
橋二ヶ所
一ヶ所板橋ニ村より丑の方余三養水
江ニ架し長十四間中九尺一ヶ所土橋ニ村
内ニあり長九尺中六尺共ニ羽別米沢より当
國村より往來橋ナリ橋修理ハ時々領主より
材木ヲ貸し給村落ノ力ヲ令テ修補せしム
溜張りと所出内候

一ヶ所ハ村より午の方四丁斗ニあり字黒坪ト
云長廿六十三間横平均五間一ヶ所ハ已の方四
丁斗ニあり字滝之沢ト云長廿三間横平均五
間共ニ当村田所ノ養水トス堤修補ノ時ハ領主
ヨリ材木人夫等ノ費用ヲ与フ
堰一ヶ所
村より卯の方五丁余花立村地先ニテ流川ヲ堰
ク字雨後堰ト云ハ堰ヨリ水ヲ引テ当村田所ニ
注ク堰修補ノ組合村落並ニ普用等ノ莫ハ春木
山村ニ同し

林場

村ヨリ辰ノ方三十丁余仰科所貝附村ノ山沢或ハ当村地内川原前並ニ井縁土手ニ仰科所貝附村花立村当村三ヶ村入合ニテ川トハ川也仰科所川部村小宮内村ノ飛地アリ
羽里山ニ社権現社社地東西北不詳南北四十間余
社家 長 瑞 江
村界内ニテ西川部平野ニ樹人鎮守十丁勸請也
未由ハ人皇五十一代ヨリ下ニテハ皇孫村ト

平城帝ノ御宇大同元年今ノ春木山村ト当村トノ

間ヨリ當ハ山上ニ鎮坐ナリト云々山上此ニヤ有

ケニ長九郎丸工門尉后原吉明今加賀家ニ属ス長九郎丸工門

人トハ日名異ト云者故アリテ宗師ヲ辞シ社家ノ

ハ宗師ヲ辞セシメ延暦二十一年ノ事ト又延暦

ハ桓武帝ノ年号ニテ大同元年ヨリハ二三年

ハ前ノ事ナリト云々社家ノ記録ハ年代聊相

違フヲサレハ當國ノ事ナリト云々社家ノ

居住セシ折カウ当社ノ諸テシニ社頭ニ社人

モナレハ自ニ神職トナリテ之ヲ産土神ト尊

崇セシヨリ今ニ至レリハ社人ト長近江ノ始祖

卜ス其後今ノ社地ハ遷座アリ社壇ハ天文元年
 ノ再建ナリト云ハ近江ノ家ヲ東脚戸ノ神主ト
 稱シ大和ノ家ヲ西脚戸ノ祠官ト稱スハ大和ノ
 祖ハ長氏ノ十一代伊賀彦原吉信ト云者ヨリ分
 レテ同リ社人トナリ西家当社ニ神職タリテ既
 二入シハ大和ノ社ニ在テ又祭ハ六月十五日
 社ニ間四方萱葺
 拜殿身二間ニ三間萱葺
 神明宮ノ小社ナリ拜殿一間三十一間三尺萱葺祭
 平日常本社ニ曰ク大和ノ家ハ春木ノ社ニ在テ

天満宮

社地一歩

社家長近江

村ヨリ東ノ方ニアリ勸請来由ノ事ハ前ニ曰ク
 下レハ爰ニ贅セズ

社小社ナリ

拜殿 一間ニ三間三尺萱葺

東岸寺

南境北東西地不詳

村ノ中程ニアリ菅洞宗ニテ持谷山ト云同郡平
 林町千眼寺ノ末山ナリ往古ハ身附村ニ在テ寺
 号ニ長福寺ト云ナリ身附村ノ沢ト云ニ寺
屋敷在テ長福寺持ノ田畑
 ヌアリ大カ有レハ比ニ何レノ比ニヤ当村ノ移
 十他ノ属ナレバハナシ

リテ天正年間中興ノ道場ニシテ守陽ト云僧ヲ同
山トス享保十六年故アリテ寺号ヲ東岸寺ト改
ム今ノ堂宇ハ延享二年ノ再建也

客殿 九間三尺ニ五間三尺置葺本尊阿弥改如
末木佛立像長二尺作新ナリ

庫裡 六間三尺ニ三間四尺置葺
稻荷社 一間四方山内ノ鎮守也

館 跡
村ノ東ニアリ 村老ノ口碑ニ傳フ本ノ館ニシテ
塘封疆年代館主等ノ事ハ分明ナリ 万治二年

檢地等入アリテ田畠トナリ

免除地

羽黒権現社 神明宮 天満宮 稻荷社
東岸寺

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

山神社 社地東西五

村支配

村領り西方一丁十間あり

社二間四方二間

神明宮 社地東西四

村ヨリ成ノ方一丁二十八間

日三本日ツトヒテ祭ル

神事ニ興シリ

社二間四方

岩船郡小泉庄園郷

村 岩船郡小泉庄園郷

柏崎陣屋ヨリ

西二丁三十三間南北五丁余山ニ傍ラ

地半ハ山ノ中段ニアハ

向脊ヒトシカラヌ

地界マテ十一丁余

科所貝附村ノ山

沃村ハ十二丁地界

科所大島村ハ十三丁

沃村ハ十二丁地界

村傳人処ノ記録モナレハ往古ノ領主分明
十丁下ト云其前ノ村々ニモ託セシ如ク當郡
ヲ可ク其證トシテ今ノ村長ノ所領トハト疑
在義作寺居成シテ地各々本庄ト唱シトナリ
其後村上同防寺領セシヨリ地名慶長三年ヨリ
本庄ヲ改テ村上ト云シトナリ
村上周防守領元和三年ヨリ堀丹後寺領云保以
後ノ領主ハ中倉村ニ曰ヒ村ヨリ北ノ方十三丁
斗ニ出羽國辰沢ノ海道アリ
高札場一ヶ所在庄屋居宅ノ前ニアリ
官ヨリ令也其後校条自ヲカ、リ

荒川

村ヨリ子丑ノ方十五丁斗ニアリ水源ハ出羽國
州ノ界鞆嶺ヨリ出又飯豊山ノ後ヨリモ出入相
別ニ越ヘ所ノ大利峠ヨリモ出テ三ヶ所水合ニ
荒川トナレト云村ノ地内ニテハ中凡百回斗流
末ハ同郡塩谷ノ湊ニテ海水ニ入ヘ往來ノ船ヨ
リセテ休テ也

切手川

村ノ前ヨリ流ヘ中八回斗水源ハ村ヨリ南ノ方二
里十八丁斗脚科所持倉山ノ地内森山ト書テ必
ヨリ出ヘ流末ハ見附村ノ上ニテ荒川ニ合ト又

霧出川に云トイヘリ
望ノ所 橋一ヶ所

村ヨリ南ノ方六丁斗鉾江沢村ノ道ニアリ長
リ十間斗中六尺切手川ニ架ス

堰ニヶ所

村ヨリ南ノ方十丁斗鉾江沢村地先ニ一ヶ所
アリ長十間余又一ヶ所ハ村ノ南ノ方地内ニ
アリ長十間斗中六尺切手川ノ水ヲ堰テ養水
トス
溜ニヶ所

村ヨリ已ノ方八丁斗ニ入堤ト云堅三十
二間横十九間又村ヨリ民ノ方九丁二十間斗ニ
アルヨ長溜ト云堅九十四間横六十間又同方ニ
テ九丁廿五間ニアル溜長五十間中十間之ヲ
スカウ堤ト云右ノ堰ニヶ所ト溜水ニヶ所
外ニ鉾江沢村地内ニテ入合山ノ内ニ大沢ト云
処ヨリ出ル水ヲ引テ村コトクノ田所ニ注リ
秣場羽黒野外四ヶ所
村ヨリ寅卯ノ方三丁斗ニアリ三十五丁七及二
十米余ノ場所ナリ谷地林ト云所ニ緑テアリ

料所大島村ト入合ニ川トハ又山本村地内ニ
字切ノ沃瀬ノ沃鍬江沃村地内ニ大沃赤谷村
地内ニ滝ノ沃ト云林場四丁所本村斗リ入合
ニテ川表ハト云

蒲原神社

社地東西八町南北八町

田村和泉

村ヨリ乾ノ方五十間斗山ノ半腹ニアリ白山権
現ニ相殿ニ祭ル故ニ里人ハ白山ノ社トノ云
トナリ祭神ハ天狹霧尊伊弉諾尊伊弉册尊虚空
疾尊菊理姫命素戔嗚尊孫田彦尊大山祇命川神
ヲ勧請ス則神名帳ニ所謂定船郡神社八座ノ真

一ニシテ神龜年間ニ勧請アリニ神社ナリト云

ハ氏文治ノ比社家田村和泉カ祖秀奇カ時ヨリ
前ノ記録モ傳フナレハ往昔ノ事ハ不知ト云然

レ氏文治ヨリ六百年余ノ曆數ヲ経タレハ言傳
ル所モ尤モ古ク蒲原神社ナルヲ疑フヘカラス

トイハ氏今相殿ニ白山権現ヲ祭ルヲ以テ土人
白山社トノミ云トイヘリ真神位ノ傳フニ如ハ

古ハ郷中所有ノ沃水ヲ用テ氏漸ク居テナク時
忌神身毎ニ障ヲナシ霧雲ヲ起シ一秋ハ田

島ノ作物衰ルナリナリ雲霧ノ為ニ朝暮新水ノ道

ヲ失て庶民ノ悲色止ハ時ナシ雲神其是ヲ聞
上食ヲ天降リ武備神役ノ力ヲ顯カセ忍神ヲ寸
段ノ儀ニ新牙ヲケ玉ヒコヨリ忍ニ雲霧晴渡リ
民ノ患ヲ被ヒ玉ヒシト云雲霧ヲ鎮メ玉フ知ナ
レハ万代不易地齋祭シテ爾祭神社トアカメ祭
ルト云是ヨリ世間疫疾流行スレト云沃村ハ云
ニ及トス近郷ニ疫癘ヲ患ハモノナシト云
ハスヘテ疫ヲ患フハモノナリナリナリナリナリ
也ヨリハ遠ニ四ノ里余モ土地ヲ降テタレトモ
列郡郡柏壽ノ也ニ疫癘病右ノ謂ヒニテ禁ニア
症ヲ患ヒ者甚稀ナリト云
ル川ヲ霧出川ハ云今切手川ト書又御名ニ霧出
既ニ云セリ

郷ト云レト社記ニミヘシレモ慶長元和ノ比当
郡ヨリ羽州ノ通路ニ關所ヲ置キ守ラセリト云
ニ其關ヲ守リシ人ノ子孫或ハ後者類子孫ニヤ
次房ニ繁昌ノ地トナリコヨリ今ノ上ノ下モノ關
村トハナレリト云是ヨリハ郷ヲモ關谷ト云又
關組男云シカ終ニ關ノ郷ト唱ヘ来リ霧出郷ト
云事ヲ知ル人ナシト云則當郷總鎮守ノ神社也
祭ハ正月元日ヨリ七日マテ安全祈禱三月鎮火
祭並五穀成熟ノ行事五月田島出神行事六月廿
日疫病消除ノ祈禱即手洗ニ於テ執行七月七日

土
金祭八月辰神祭九月九日金氣精位祭曰月廿九
日神祭十一月水神祭十二月晦日神膳供加持祈
禱等七下社家、云者、下社番、唱、手、端、村
百姓甚、四郎、之、巫、子、四郎、云、者、家、云、古、未
日、勤、事、云、云、
社二間四方量算神躰、八、伊、特、誦、尊、立、烏、帽子、ヲ
著、下、木、ノ、立、像、ナリ、長、ク、烏、帽子、ト、云、一、尺、七、寸、
右、ノ、伊、特、誦、尊、下、丁、像、ニ、白、木、像、長、ク、寸、寸、八、ト
按、ニ、神、ノ、像、ト、云、ト、後、又、三、面、奉、度、烏、尊、白
々、ノ、依、セ、シ、ス、リ、ニ、ヤ、奉、ハ、シ、
本、之、像、長、ク、四、寸、八、ト、像、甚、ク、古、ク、朽、損、シ、テ、形

容分り、巨、社、内、左、右、ニ、高、麗、大、二、尺、長、ク、九、寸、五
ト、古、物、ナリ、又、藥、師、陀、地、藏、ノ、木、像、ヲ、社、内、ニ、安
置、ス、長、ク、四、尺、行、基、ノ、依、ト、云、地、藏、ノ、像、ハ、故
有、テ、今、雲、泉、寺、ニ、遷、ス、ト、云、
諏訪社、社、内、右、ノ、方、ニ、アリ、ト、社、ハ、坂、上、田、村、左
奥、刈、彦、向、ノ、時、造、堂、アリ、ト、云、其、後、深、美、家、阿、部
貞、任、征、伐、ノ、時、鏡、倉、橋、上、郎、景、政、ニ、命、テ、社、頭、ニ、攝
二、本、植、サ、シ、ム、ト、云、今、朽、ッ、レ、モ、其、木、猶、存、セ、リ、セ
日、二、十、七、日、例、祭、ニ、産、子、木、刀、ヲ、リ、ケ、テ、祈、願、ス
ト、云、

八千女神 当社祭神ノ外ニ白山権現同生ニ祭
ル処ナリ是モ赤村ノ鎮守ニシテ田畠ノ災福ヲ
除キ近村共ニ福ニヨリ鳥獸又ハ虫ヲ拂フニ
神ノ幣ヲ受テ枝ナスト云昔シヨリ云傳テ
古歌アリ
八千女ノ神スス森ノ木ノ間ヨリヨ吹風ニ
鳥ヲ遊ケコリ
此神ノ鳥居木ト唱ヘテ六丈余周ニ榎木ニ本社
頭ニアリ
当社ノ西ニ古刹初黒山権現ノ鎮座アリ祭神且

讀尊月詠尊猿田彦尊ナリ今ハ此社内ニ齋々祭
ル浮美奈阿部貞任宗任退治ノ時当國口庄荒川
ノ水上ニ八口村雷公権現ニカテ奉納アリ 祈誓
シテ荒川ヲ渡リ当村マテ進来リ初黒山ノ石ニ
陣ヲ取り終ニ奥列山賊ヲ討テ平テ帰洛アリシ
ト云 社傳ニテ説モテ説ハシケレテ右ノ陣処ノ跡ヲ
陣張山ト云ヒ 其續キニ箭列沢矢留谷地ナト云
地名殘シ
神寶 栗栖不動像 鐸口 地中ヨリ掘リ
牛王板 出マシ物ト云

神明宮

社地東西十二間南北五間

村支配

村ヨリ西方二丁斗山ノ半腹ニアリ祭ハ毎年

三月九月ニ吉日ヲ撰ミ社家田村和泉神事ヲ掌

心

社三間ニ二間三尺萱葺

庄屋

稻荷社社地東西四間南北五間柳瓦工門持

村ノ西端ニアリ祭ハ毎年二月初午ナリ

社九尺ニ二間

觀音堂境内東西六間南北五間

村中程ノ山際ニアリ

堂三間ニ二間三尺萱葺本尊木佛三像長ケ一尺五寸

雲泉寺

境内東西百回余南北百五十回余

村ヨリ乾ノ方二丁十五間斗山中ニアリ竜峰山

ト云昔洞宗ノ精舎ナリ貞和元乙酉年当國南原

郡回上山回上寺ノ法秀ト云僧ノ開基ニテ真宗

宗ノ山ナリヒカ其後如何ナハ詔ニヤ密宗ヲ改

メテ曹洞宗ノ源翁延文三戊戌年寺ノ再建ス是

ヨリ曹洞門ノ禪家トナハ源翁ハ野州那須ノ教

生石ヲ洛度セシ奈門ナリ因テ法秀ヲ開山トシ

源翁ノ同墓ト下何レノ比ヨリ後任職モナリ衰
瘵セシヨ蘭積ト云長光寛文五乙巳年再建セシ
ヨリ今ニ至ル寺記モナレハ委シキ事ハ知レ
ズト云本山ハ奥州会津郡熱塩村ノ示現寺ナリ
此示現寺ハ別ノ寺
翁ノ同墓ナリト云
客殿 八間ニ十二間萱葺本尊釈迦如来木佛座
像長々二尺一寸服士文殊普賢ニ菩薩具ニ木佛
坐像長々一尺一寸三尊共ニ松平右京大夫村上
右城ノ時寄進ナリト云
庫裡 六間四尺ニ十二間萱葺

熊野三社 六尺四方萱葺則当山鎮護ノ神也

大行院 境内

村ノ西端山際ニアリ当山派ノ修験ニテ元龜三
年壬申盤若坊ト云僧ノ同墓ナリ傳記等モナレ
レハ事更詳ナラズト云本寺ハ南郡起弁寺也
院家 三間四尺ニ七間二尺萱葺本尊不勤明王
木佛立像長々一尺二寸

古城蹟

村ヨリ西ノ方二十丁余ノ山上ニアリ禁ヨリ壇
マニ躋攀十九丁二十五間斗東西廿間南北十間

村ヨリ西成永ノ方三丁斗ニアリ字ヲ田ノ尻沃
鳴沃本ノ沃水頭沃心ケ所積キ夕ハ処ナリ田
外尻沃鳴沃ハ内料所大島村ト入谷ノ草刈ノ場
ナリ

社地東西八間
南北五間
村支取

村ノ西ノ方十一間斗山ノ平腹ニアリ祭祀ハ三

月九月年々西度辰ノ標ニ社家田村和泉神社

大執行ス

社地三間ニ一ノ間萱草

葦師堂
境以南西八間
南北五間

口上

村ヨリ西ノ方十六間斗リ山ノ中段ニアリ録日
ハ四月八日也

堂二間三尺ニ二間萱草

免除地

神明宮 葦師堂

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

岩船郡小泉庄内郷

内須川村

柏崎陣屋ヨリ方角丑行程三十九里余あり内
須川小村ノ總石三ノ村三ノ所再分々其ノ
奥村ト云東西五十間南北三十間戸數四軒其二
ノ中村ト云東西十間南北二十間戸數二軒其三
ノ出戸村ト云東西八十間南北二丁戸數八軒合
テ十四軒屋並ヒトニカテ入四至ハ東西南ハ皆
山ニテ字谷地ノ城 貝吹 本田山 アタリ山
カニト山 氣所山 小ウチ藏 苗代沢 墓ノ

岩船郡小泉庄内郷

内須川村

柏崎陣屋ヨリ方角丑行程三十九里余あり内
須川小村ノ總石三ノ村三ノ所再分々其ノ
奥村ト云東西五十間南北三十間戸數四軒其二
ノ中村ト云東西十間南北二十間戸數二軒其三
ノ出戸村ト云東西八十間南北二丁戸數八軒合
テ十四軒屋並ヒトニカテ入四至ハ東西南ハ皆
山ニテ字谷地ノ城 貝吹 本田山 アタリ山
カニト山 氣所山 小ウチ藏 苗代沢 墓ノ

沢十トイハ心ナリ北ハ赤谷村トナリ丁地界マ
 三丁五十七間開葦ノ年代都元文祿巳前ノ事
 ハ詳ナリト云フモ自治以來ハ上枚家ノ領
 夕心下ニ上枚家ノ臣内須川氏ノ居住セシ処ナ
 レハナリ上枚家ノ臣内須川氏ノ居住セシ処ニヤ
 ナレハ今ノ村ノ名ハナリヨリ慶長ニ成年ヨリ
 以後ノ多クハ所ナレシ
 村上周防守領元和三巳年ヨリ堀丹後守領正保
 元年ヨリ脚科所同二百年ヨリ本多能登守領
 コレヨリ以テ往領主ノ次第中倉村ニ曰シ

井堰

養永ハ村内ノ山澗ヨリ出ル水大引ニ田所ニ溉
 水ニ田長陸田長陸ニ田八十間長陸田八十間
 林ノ大株ノ場ニ田六十間長陸田八十間

村ノ持山ノ内ニテ諸村入合ニテ川トシ
 二山神社社地九畝 村支配

村ヨリ丑ノ方十四間山上ニアリ村ノ鎮守ナリ
 勸請詳ナリト社壇ノ後コニ周リ一丈斗ノ杉一
 株アリ之ヲ神木トス其餘ノ枚三十株アリ祭ハ
 三月九月ニテ脚科所下園村ノ社家吉田大和ヲ
 迎テ日ヲ卜シテ祭祀執行アリ

